



# 若獅子

題字 会長 L東口義巳



高台寺・鬼瓦

会長スローガン

みんなで考えみんなで創るライオンズ



ライオンズクラブ国際協会335-C地区8R2Z

## 大和郡山ライオンズクラブ

〒639-1001 大和郡山市九条町228-1 コウシンビル3F  
TEL:0743-52-0906 FAX:0743-52-1911



# 例会報告

## 第1314回 1月第一例会（新年家族例会）2020年1月13日 奈良ホテル

2020年1月13日(祝) 奈良ホテルに於いて新年家族例会が開催されました。L田口恵美子によるライオンズの誓い唱和、L東口会長の新年の挨拶の後、結婚記念のお祝い品が該当メンバーに贈られました。食事前にはL秋田義雄のお孫さんの素晴らしいピアノ演奏がありアンコールが起きました。

食事タイムにはカラオケ大会が行われ、希望者が予定人数を越すほどの大人気、ト리는L森義治がムード歌謡を熱唱！夫婦やさまざまなカップルがペアーに

なってダンスを踊り、会場は大いに盛り上がりました。お楽しみ抽選会では豪華景品が揃えられて、ここでも大変盛り上がりました。

雰囲気と美味しいお酒に飲まれてしまったメンバーが数名出ましたが、令和最初の新年家族例会は多数のメンバーと多数の家族の出席により、元気で楽しいひとときとなりました。

記事担当：計画委員長 L吉川 磨



## 第1315回 1月第二例会 2020年1月23日 DMG MORI やまと郡山城ホール

大寒とは名ばかりで暖かい日が続く昨今です。本日の例会は国際平和ポスターコンテスト入賞者とその家族や先生を招待しての祝賀ムードと第一副地区ガバナー・LCIF地区コーディネーターのL松岡勲・地区キャビネット運営委員L町田浩一をお招きしての華やかな例会となりました。

内容も盛沢山で次期役員を選考する指名委員の面々がL東口会長より発表されました。承認事項ではメインアクティビティの件、甲府中央LCのCN55周年記念式典の件、事務局流し台改修の件が諮られいづれも承認されました。

次に国際平和ポスターコンテストの入賞者に表彰状を伝達が行われ、第一副地区ガバナー賞の三星花音様(平和小6年・都合により欠席)へは代理の渡辺校長先

生へL松岡勲より手渡されました。また、ゾーン・チェアパーソン賞の金森勘太様(郡山南小6年)へはゾーン・チェアパーソンのL中野昌英より、そして地区MC・IT委員長賞の遠藤そよ香様(平和小5年)へはL松岡勲より伝達されました。受賞者のインタビューでは苦労・苦心した点やアピールしたかった点など様々な思いをコメントしてくれました。

ゲストスピーチにはL松岡勲がご登壇、「次年度の地区運営方針について」と題し次期を見越しての熱い思いを語っていただきました。

ライオンズの誓い唱和：L松本隆善  
ライオンズ・ローア：L安井吉信

記事担当：PR委員長 L安井吉信



第1316回 2月第一例会 2020年2月13日 DMG MORI やまと郡山城ホール

東口会長のゴング、そしてL渡邊の元気な「ライオンズの誓い唱和」で開会した。L東口会長は挨拶の中で、いま世界を震撼させている新型コロナウイルスの話を取り上げ、終息のメドがたっていない現状を心配されていた。

本日はメンバーの長寿のお祝いの発表があり、米寿を迎えられたL辻井をはじめ5名様方が祝福された。その後指名会が行われL東口会長より次期役員が発表

されました。次期会長に指名されたL田口恵美子は挨拶に立ち、当クラブ結成以来初の女性会長であり、いささか緊張気味ですが自身干支がイノシシであり猪突猛進、やりかけたら目標に向かって突進するのみ！と力強く抱負を語られました。

ライオンズの誓い唱和：L渡邊茂則  
ライオンズ・ローア：L澤井宏純

記事担当：PR委員 L松本良一



第1317回 2月第二例会（献血例会） 2020年2月27日 奈良県赤十字血液センター

奈良県赤十字血液センターにて開催する例会は当クラブの年中行事となっておりますが、この度は地区ガバナー L小鍛冶正明をはじめ5名のゲスト参加があり華やいだ献血例会になりました。

開会セレモニーに続きL小鍛冶正明がゲストスピーチに登壇、就任後8ヶ月間の思いと今後における目標として会員増強・アラート・ヘアドネーション・糖尿病予防・レオの活性化などに力を注ぎたいと述べられました。

献血例会の内容として「赤十字この一年」のDVD鑑賞と奈良県赤十字血液センター所長のL高橋幸博より「令和元年度における赤十字血液センターからの報告」

について説明があり、加えて池江璃花子さんが闘病している白血病には型があるとことや新型コロナウイルス予防についても語っていただきました。

ライオンズの誓い唱和：L堀口伸一  
ライオンズ・ローア：L足立豊彦

【本日のゲスト】

- |                   |        |
|-------------------|--------|
| 地区ガバナー            | L小鍛冶正明 |
| 地区キャビネット幹事        | L艸香 春治 |
| 地区年次大会委員長         | L森田 一成 |
| 地区キャビネット運営委員長     | L森村 彰博 |
| 奈良西LC献血・視聴力保護副委員長 | L内木場麻美 |
| 記事担当：PR委員長        | L安井吉信  |



第1318回 3月第一例会 2020年3月12日 レストラン カステッロ

3月10日(火)に予定していた植樹例会が新型コロナウイルスの影響で中止となり通常の第二木曜日に戻して3月12日に開催された、急きょということもあり会場はカステッロにての実施となりました。L東口の会長挨拶に続き3月生まれの方へお祝の贈呈。そして次期幹事より次期委員会編成とCN55準備委員会の発表があり、次期会長L田口より次期委員会への期待と協力要請、CN55周年に掛ける思いを語られました。

ホッとするサプライズ企画がありました、ホワイトデーのお返しとして女性会員とアシスタントの葉澤さ

ん、カステッロの青山店長へL東口会長が男性陣を代表してお花をプレゼントしました。女性陣は驚きと喜びで満面の笑みがこぼれ会場が和みました。

新型コロナウイルス感染症予防のため自粛要請が出ていることから当クラブにおいても3月第二例会は中止にすると告げられ、手は繋がらないで「また会う日まで」を合唱し、足早に家路につきました。

ライオンズの誓い唱和：L富川 哲男  
ライオンズ・ローア：L田口恵美子

記事担当：PR委員長 L安井吉信



## 8R2Z合同献血キャンペーン

今期6回目の献血キャンペーンは令和2年1月18日(土)近鉄奈良駅前において生駒ライオンズクラブ、奈良西ライオンズクラブ、大和郡山ライオンズクラブの合同による献血奉仕活動として実施しました。メンバーは早朝より近鉄奈良駅ビル献血ルームに集合し、

献血にご協力いただいた方へ進呈する食パンの運搬及び袋詰め作業を行い、開会セレモニーに続いて行基菩薩像周辺において献血への呼びかけを行いました。

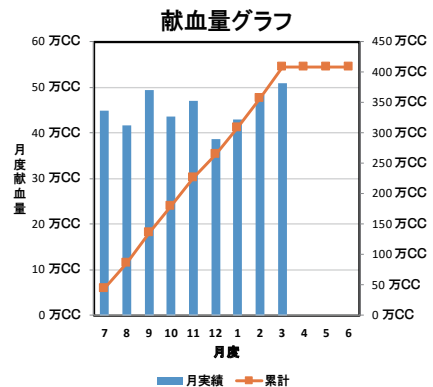
記事担当：PR委員長 L安井吉信



## 献血キャンペーン

今期7回目の献血キャンペーンは2月8日(土)イオンモール大和郡山にて実施しました。早春でぽかぽか陽気の下で献血への呼びかけを行いました。

記事担当：PR委員長 L安井吉信



今期8回目の献血キャンペーンは3月20日(祝・金)イオンモール大和郡山にて実施しました。新型コロナウイルスの影響で人は少な目かと思いきやなかなかの賑わいで、メンバーたちは懸命に献血を呼びかけました。

記事担当：PR委員長 L安井吉信



## 「郡山百話」より (大鎌淳正著)

### 筒井陽舜坊順慶

興福寺の衆徒(しゅと：僧兵の頭梁)筒井順昭は筒井に城を構え、大和統一の偉業を目指していたが、年わずか27歳で死んでしまった。長男の順慶はまだ2歳であったから敵の襲撃を避けるため順昭の死を秘し、順昭によく似た奈良の盲目の琵琶法師黙阿弥を替玉にして約1年間順昭の寝所で寝起きさせることにした。

1周忌を迎えて死を公表し、替玉の黙阿弥には金銀を与えて実家に帰し、もとの黙阿弥に戻らせた。これが「もとの黙阿弥」という諺の語源である。

順慶の宿敵松永弾正久秀とは、11歳から29歳までの18年間も抗争を続けていた。東大寺と興福寺を挟んで、多聞山城の久秀との睨み合いは1ヶ年半にも及び、永禄10年(1567)10月10日に久秀は包囲陣を破るため、大仏殿の焼き討ちを行った。大仏さんの首が焼け落ちたのはこの時である。

天正5年(1577)8月、久秀は信貴山城に籠って織田信長に反旗をひるがえした。信長は長男信忠を大将にして筒井順慶・明智光秀の軍を以って信貴山城を攻めさせたので、10月10日久秀父子は自殺し、城は陥落した。丁度10年前に大仏さんの首が落ちたのと同じ月日であった。

信長は順慶に郡山城を与えた。順慶は天正8年11月12日に郡山へ入り、築城に専念した。『多聞院日記』の天正11年4月の条に「廿四日、郡山テンシュ上トテ 人夫出」の記事があり、郡山城天守閣構築に踏み切ったと思われるのに、その姿や位置は皆目分かっていない。

信長亡き後の順慶は、豊臣秀吉の麾下として各地で戦功をたてていたが、持病の胃脘痛(いかんつう・胃けいれん)が重くなり、天正12年7月11日子ノ刻(午前0時)郡山城中で死んだ。年わずか36歳であった。

遺骸は長安寺町に埋葬された。「御廟所」と呼ぶ五輪塔覆道がそれである。

順慶には本妻がなく実子がなかったので、父順昭の

弟慈明寺順国の子の小泉四郎が宗家を継ぎ、筒井定次と名乗って郡山城主となった。

終わりに挑んで、順慶のために「洞(ほら)ヶ峠をきめこむ」「順慶流の日和見(ひよりみ)」などの諺の誤りを訂正しておきたい。

織田信長に反旗をひるがえした明智光秀を、豊臣秀吉が山崎に討った時、順慶は八幡山洞ヶ峠に陣取って明智勢が負けそうになったので秀吉に加担したという誤伝が根強く拡がり、順慶の日和見の態度をなじった諺が生じたもので、真実は次の通りである。

秀吉の軍勢が山崎に陣して光秀の陣と戦ってこれを敗走させた天正10年6月13日には、筒井順慶は郡山城中に籠って軍議し、14日もこれを続け、15日になって千人の軍勢を率いて郡山を出発し、京都の醍醐に出て秀吉に謁している。

この時、秀吉から到着の遅れを責められたが、からも許されている。これが真相である。



# LG会

## 第8回

2019年度LG会の第8回のゴルフコンペが、2020年(令和2年)1月29日(水)に奈良万葉カントリー倶楽部に於いて19名の参加で開催されました。今回は、会員拡大の意図も込めて招待の方を含めて和気藹々とラウンドする事が出来ました。プレー終了後、郡山の駅前の居酒屋「一心」にて、表彰式とLG会の新年会が行われました。今年初めてのコンペと言う事で皆さん正月の



疲れが残っているのかスコアの方はあまり良くありませんでしたが、順位の方は、やはり実力者が上位を占めました。

優勝 L五師 正治  
準優勝 L堀口 伸一  
3位 L東口 義巳

記事担当：PR委員会 L堀口 伸一



## 第9回

2019年度LG会の第9回のゴルフコンペが、晴天に恵まれ令和2年2月24日(月)に法隆寺カントリー倶楽部に於いて17名の参加で開催されました。今回は、天皇誕生日の翌日の振り替え休日だったのでゆっくりとラウンドする事が出来ました。プレー終了後、郡山の駅前の居酒屋「一心」にて、表彰式と懇親会行われました。表彰式では多少ハプニングがありましたが、無難に終



える事が出来、皆さん有意義な一日を過ごす事が出来たと思います。

優勝 L渡邊 茂則  
準優勝 L柳生 眞孝  
3位 L林 洋史

記事担当：PR委員会 L堀口 伸一



## 第10回

2019年度LG会の第10回のゴルフコンペが、令和2年3月27日(金)に奈良若草カントリー倶楽部にて16名の参加で開催されました。今騒がれているコロナウィルスの影響を考慮して開催するにあたり、森会長からの一言注意喚起があり、プレーを致しました。懇親会・表彰式は、濃厚接触と換気に十分に気を付けて筒



井の「磨」にて行われました。

優勝 L吉川 磨  
準優勝 L松本江貴子  
3位 L脇村 正人

記事担当：PR委員会 L堀口 伸一



### 編集後記

震災・津波・台風と災害の活動期に入っているなと思っていたら、ここにきて新型コロナウイルスが世界的規模で猛威を振るっています。ウイルスは目に見えないだけに恐怖です。いつ身体に入ってくるか分かりません。これも癖の悪い災害の一つであると言えます。自分は大丈夫と思わないでしっかりと防御して身を守りましょう！  
「また“元気に”会う日まで」今は積極的に自粛しましょう。

PR委員長 L安井吉信